

2012年（平成24年）3月8日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町2-4
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長CEO 田村 眞一
問い合わせ先 執行役副社長CFO 虎見 英俊
電話番号 03-5210-3290(代表)

口腔咽頭カンジダ症治療薬S0-1105の第I相臨床試験開始のお知らせ

当社の100%子会社である株式会社そーせい（以下、「そーせい」）は、口腔咽頭カンジダ症治療薬S0-1105の第I相臨床試験を開始いたしましたので、お知らせいたします。本剤は、仏国のBioAlliance Pharma（バイオアリヤンス・ファルマ。以下、「バイオアリヤンス社」）により開発され、Loramyc®（ロラミック®）およびOravig®（オラヴィグ®）の商品名で既に欧州の26カ国、米国や韓国において承認されております。

当該試験は国内の治験実施医療機関において、日本人健康成人を対象に、本剤の薬物動態および安全性を評価します。

S0-1105 は免疫機能の低下した患者等に発症する口腔咽頭カンジダ症を治療する口腔粘膜付着型の抗真菌剤です。薬効成分を長時間持続放出する、国内初の口腔粘膜付着型ドラッグデリバリーシステムによる口腔咽頭カンジダ症治療薬として患者さんの利便性を向上させる新たな治療選択肢になる可能性があります。

当社代表執行役社長 CEO 田村 眞一は、次のように述べております。「口腔咽頭カンジダ症治療薬S0-1105の第I相臨床試験の開始ができ、大変喜ばしく思っております。既存の口腔咽頭カンジダ症治療薬と比べ利便性の高い本剤を一日でも早く患者さんに届けるために、引き続き努力して参ります。」

（ご参考）

口腔咽頭カンジダ症について

口腔咽頭カンジダ症とは、真菌に属する主として*Candida albicans*（カンジダ・アルビカンズ）により引き起こされる口腔および咽頭内の炎症性粘膜疾患です。HIV感染等による免疫不全患者、糖尿病のような慢性的な疾病を患っている患者の間で多く見られる他、頭頸部がん患者の放射線治療中に最も多く発生する感染症です。症状としては、ひりひりする痛み、灼熱感、味覚異常等を伴い、偽膜性プラークや白斑、紅斑病変、口角炎等が見られます。適切な口腔咽頭カンジダ症の治療が行われなければ、症状が食道に広がり、全身合併症を来す可能性があります。

そーせいグループ株式会社

そーせいグループは医薬品開発に注力するバイオ医薬品会社です。グローバルベースでの新規開発品の導入や探索、自社開発や提携による研究開発活動を通じ、リスクコントロールされた開発パイプラインを構築する独自の事業展開を図っております。

そーせいグループに関する詳細な情報は、www.osei.comをご覧ください。

バイオアリアンス社について

バイオアリアンス社はがんの病理診察、化学治療や放射線治療によって引き起こされた合併症、免疫不全患者における日和見感染症等、がんやがんの支持療法のための医薬品開発に注力しています。特に、医療現場で必要とされる革新的な希少疾患医薬品の研究開発を促進しています。

バイオアリアンス社についての詳細な情報は、www.bioalliancpharma.comをご覧ください。

以上